

2018年度2月実施 運営推進会議（介護・医療連携推進会議）議事録

日時 2018年2月26日（月）16:00～17:00
場所 生協くさつ24
参加者 地域住民の代表者等：柿岡様、大迫様
地域の医療・介護関係者：浴長様、船倉様、乗政様
家族等：■■■様、■■■様
市町村等：引地様（地域包括支援センター）
定期巡回職員：西村 土井山
法人職員：田頭
記録者 西村一穂

【議題】

1. 経営状況の報告について

12月の状況 利用実績14名 問い合わせ1件（単位数オーバーのため利用には繋がらなかった）
随時対応 朝2回、昼4回、夜4回 車椅子・ベッドからの転落、排泄介助

1月の状況 利用実績14名 問い合わせ2件（1件は更新のため検討中、1件は1月より利用開始）
随時対応 昼1回、夜2回 車椅子から転落

2月の状況 利用実績14名 問い合わせ1件（限度額を超えるため利用には繋がらず）
随時対応 昼2回、夕1回、夜2回 車椅子から転落、排泄介助

今のところ最多で14件。希望の時間帯が朝・夜及び昼食時に集中するので稼働件数も限られては来るが、アセスメントを通してADLの上がった利用者の活動内容を見直すなど、CM・訪看とも相談し時間変更や利用回数の検討をして、出来る限り新規利用者を受け入れたいと思っている。

2. 利用者様・訪問看護・ケアマネからのご意見について

利用者（家族）○伝言ノートの活用など、普段の母の生活が分かり大変助かっている。

○仕事で遅くなり寄るのが遅くなる時など、時間変更をしてもらえるとありがたい。
どこまでお願いして良いのか分からない。

返答・・・分からないこと、困ったことなどあれば、いつでも連絡して下さい。

訪問看護 ○皮膚トラブルもすぐに報告があるので、早めに処置できている。

○入退院の連絡が遅れることがあるので、気をつけて下さい。

○利用者からの連絡を受け、ヘルパーと訪看のどちらが動くかの線引きもでき、役割分担も上手くいくようになった。このまま連絡をとっていききたい。

返答・・・特にアセスメントのみのケースの場合に報告が抜けてしまっていたので気を付けます。

役割分担については利用者にも説明し、ご理解をいただくようお願いしました。

ケアマネ ○事業所内ではまだ定巡の利用者を担当していない者もいるので、どういう利用者が定巡に向いているのか？メリット・デメリットについて話し合っています。

3. 地域への広報についてのご意見（地域密着型なのに草津地域の利用者が空白な事について）

回覧や会合などで紹介しようとする、どうしてそこだけするのか！などの意見が出るとの事。定巡の意味合いを理解してもらえてなく、西区には1件しかないと言う事も分かってもらう必要があると思いました。課題として、それをどういった形で広めていくかが問題。

4. 「平成30年度介護報酬改定における定期巡回・随時対応型訪問介護看護の改定事項について」（抜粋）

資料読み上げ。

外部評価のお願い、自己評価を終え次第お渡しする。